

平成22年度

京丹後市の教育



芝生化された校庭

京丹後市教育委員会

「平成22年度京丹後の教育」発刊のことば

平成22年度の大きなトピックスのひとつに、念願であった「山陰海岸ジオパーク」の「世界ジオパークネットワーク」への加盟認定があります。平成22年10月4日に世界ジオパークネットワーク会議において決定され、これにより貴重な地質遺産をはじめとする本市の素晴らしい自然の魅力を、広く国内外へも発信していくことになりました。

もう一つは、平成23年1月、広島市で開催された天皇杯第16回全国都道府県対抗男子駅伝大会に京都府チームに与えられている二つの中学生枠を京丹後市の中学生が二つとも獲得し、快走してくれたことです。7年ぶりの4位入賞に大きく貢献してくれました。

さて、教育行政に目を転じますと、平成22年度には耐震性が不足する学校施設の計画的な耐震化を進める「京丹後市立学校施設耐震化計画」を策定するとともに、本市誕生以来の大きな教育課題であった小中学校の適正配置を行うための「京丹後市学校再配置基本計画」を策定しました。学校再配置計画では、少子化が進行するなか、平成32年度までの10年間に、小学校を19校、中学校を6校にすることとしています。

学校教育関係では、子どもたちの育ちと指導の一貫性をめざした学校教育改革構想策定の取り組みを進め中間案として取りまとめるとともに、学校ICT環境整備を推進し、教育活動の質の向上と校務の効率化を図ったところです。さらに、学校施設の芝生化による教育効果を検証するため、モデル事業として網野北小学校校庭の芝生化事業にも取組みました。

社会教育の分野では、地域住民の学校支援ボランティアへの参加をコーディネートする学校支援地域本部事業を市内全域に拡大しました。また、懸案となっている公民館体制及びその運営のあり方について、市社会教育委員会議の答申を受け、公民館の再編に向けた本格的な検討を始めたところです。

文化財保護関係では、国指定史跡・網野銚子山古墳について、測量調査などを行って史跡範囲拡大の追加指定に向け準備を進めるとともに、松山遺跡（大宮町森本）の発掘調査を実施しました。京丹後市史編さん事業においては、資料編『丹後震災救護史料集』を刊行しました。資料館においては、本市郷土史研究に大きな足跡を残した二人の郷土史家の業績を『井上正一文庫展』、『永浜宇平の生涯』と題して企画展示し、また鳴き砂文化館においては、山陰海岸ジオパークをテーマにした展示を行いました。

「京丹後の教育」（教育要覧）は、今回で7回目の発行になります。今後いっそう内容の充実に努めて参りたいと思いますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

平成23年7月

京丹後市教育委員会

教育長 米田 敦弘

目 次

教育行財政

1 教育行財政	1
---------	---

学校教育

1 園児・児童生徒数の推移	12
2 学校施設一覧・整備計画	15
3 学校通学区一覧	25
4 奨学金	26
5 学校再配置事業の取り組み状況	27
6 学校保健	28
7 学校給食の現状	33
8 就学援助費	35
9 幼稚園教育	36
10 教育指導	39
11 学校安全	43
12 不登校対策支援事業	44
13 研究等指定校	45
14 学校情報化推進	46

社会教育

1 社会教育事業概要	48
2 社会教育施設事業概要	90
3 社会体育事業概要	94
4 社会体育施設一覧	108
5 図書館	109
6 その他	118

文化財

1 文化財保護事業	119
2 文化財保護関係施設	124
3 指定文化財	126

各種委員名簿

1 各種委員名簿	127
----------	-----

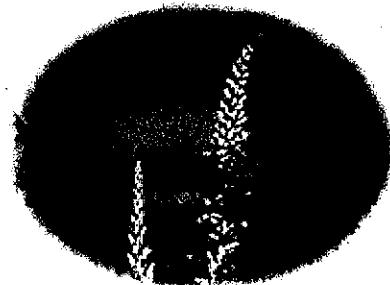
財政行教育

市の花について

市の花「トウテイラン」

トウテイランは、8月から9月にかけて多数の青紫色の花を開く多年草であり、山陰海岸の砂丘に見られ、箱石砂丘の群落は「京都の自然200選」にも選定されています。

盛夏から秋にかけ、中国の洞庭湖（どうていこ）の湖水のように美しく神秘的な色の花を咲かせるトウテイランは、日本固有種で外国には自生しておらず、また、日本国内でも数か所にしか自生していない非常に貴重な花です。

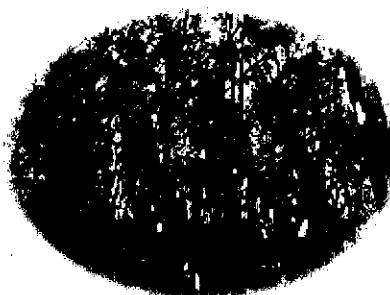


市の木について

市の木「ブナ」

ブナは、温帯林を代表する落葉広葉樹であり、雪にもめげず、春には他の落葉樹に先がけて芽吹きを始めます。

京丹後市には、山から里、そして海が1つの市の中で連続しているという特徴があり、森で育まれた栄養分が川から水田へ流れておいしいお米を育て、最後には海へ流れて、貝や魚等の生き物を育んでいます。



温暖化や森林破壊、人口爆発等、地球規模での課題に直面している今、気候を安定させ、多様な生き物を育み、「緑のダム」として水や食料を私達に与えてくれるブナ林は、まさに京丹後市の自然豊かな環境のシンボルと言えます。

市の歌について

未来を担う子どもたちが、ふるさとに対して興味や関心を持ちふるさとを誇りに思うことができる歌をめざし、市民の皆様に永く歌い継がれる歌、京丹後市に夢を持ち、活き活きと歌い継いでいける歌、そして希望を持ち、将来に向かい明るい展望が持てる歌となるように京丹後市の魅力をもりこんだ歌です。（作詞：梅田俊作 作曲：藤原哲也）



京丹後市歌

詞 梅田 俊作

一、海青く 緑の半島 風そよぐ
めぐりくる 季節のなかに いたかれりて
描く夢 色鮮やかに いつまでも
ふるさと色は 霧の原色

三、さんさんと 天(そら)に子午線 時が往く
世代越え 伝え守る 手から手に
ものづくり ものがたりの 玉手箱
はるか未来へ 希に預け物

二、薄墨の 雲間に光る 海原は
はるかなる 鏡の道と 波つづき
季節風(うらなし)に ぬかるむ大地 踏みしめて
歩いていく夢 夢が道しるべ

四、いにしえの 歴史をたどる 丹後路は
新しき 王國へと つなぐ道
手つなぐ みんなの思いが 鏡針盤
ただひたすらに 京、丹後の 明日へ

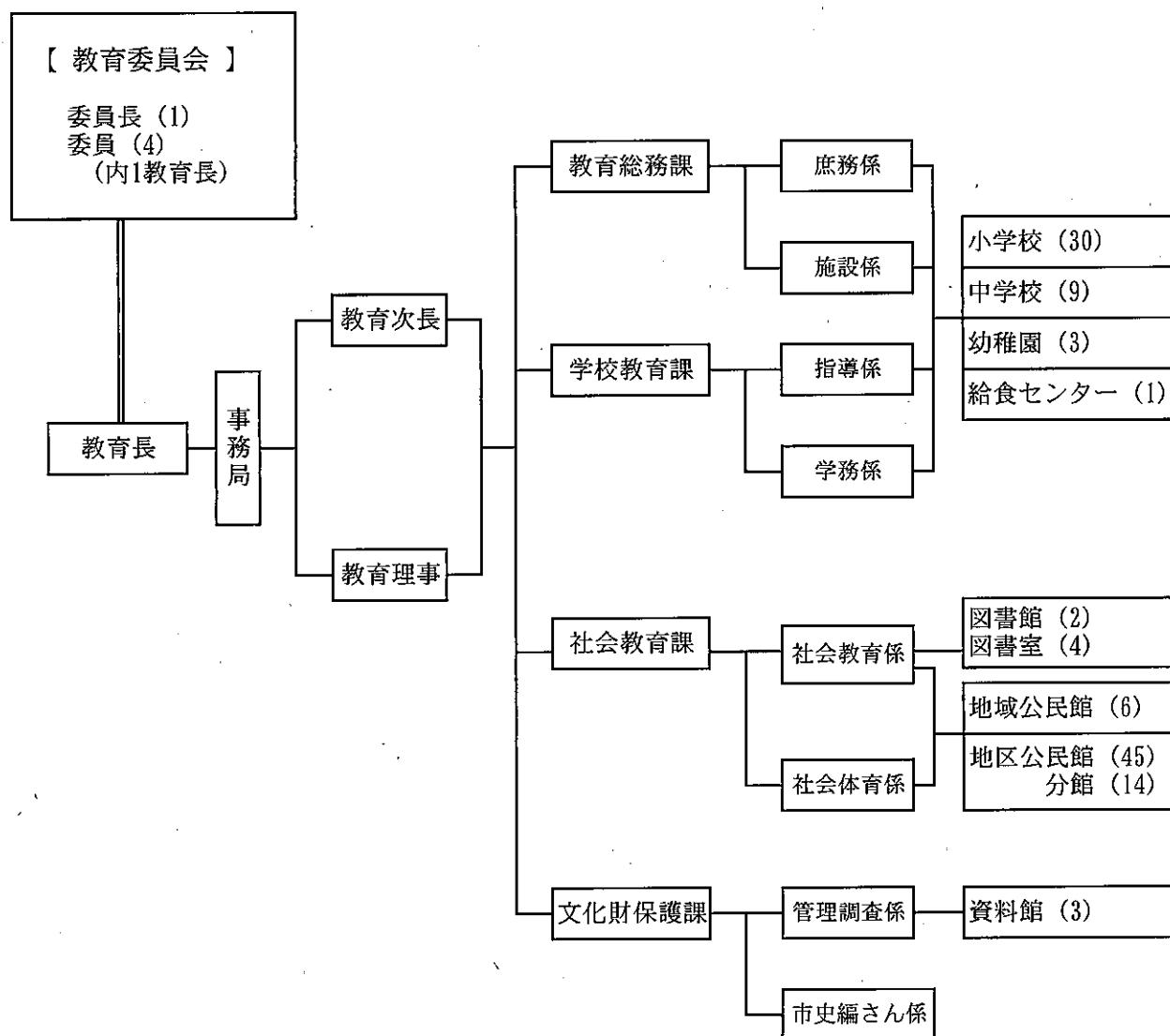
教育委員会委員

平成22年7月7日まで

平成22年7月8日から

委 員 長	上羽 敏夫	上羽 敏夫
委員長職務代理者	岸田 薫子	文珠 清道
委 員	文珠 清道	森 益美
	森 益美	小松 慶三
教 育 長	米田 敦弘	米田 敦弘

教育委員会組織体制図



教育委員会事務分掌表

教育総務課

○庶務係

- 1 教育委員会の会議に関すること。
- 2 公印の管理に関すること。
- 3 教育振興基本計画に関すること。
- 4 教育に関する事務の管理・執行状況の点検・評価に関すること。
- 5 規則等の制定及び改廃に関すること。
- 6 市役所その他関係機関との連絡調整に関すること。
- 7 教職員安全衛生委員会に関すること。
- 8 非常勤特別職員の任用に関すること。
- 9 臨時職員の任用に関すること。
- 10 叙勲及び表彰に関すること。
- 11 獎学金に関すること。
- 12 寄付採納に関すること。
- 13 公用車の管理運行に関すること。
- 14 スクールバスの定期運行及び管理に関すること。
- 15 職員の公務災害に関すること。
- 16 文書の收受及び発送に関すること。
- 17 教育要覧、広報、ホームページに関すること。
- 18 公布、告示、訓令等の公告手続きに関すること。
- 19 教育長協議会に関すること。
- 20 教育委員会の庶務に関すること。
- 21 前各号に掲げるもののほか、他課の主管に属さない事項に関すること。

○施設係

- 1 教育施設の耐震化に関すること。
- 2 教育施設の整備・維持管理に関すること。
- 3 教育施設の交付金、国庫負担金に関すること。
- 4 教育施設の防災に関すること。
- 5 教育施設の施設台帳及び財産台帳に関すること。
- 6 学校の機械警備及び事務機器に関すること。
- 7 前各号に掲げるもののほか、教育施設に関すること。

学校教育課

○指導係

- 1 教職員の研修に関すること。
- 2 学校、幼稚園の教育課程に関すること。
- 3 学校教育、社会教育の企画調整に関すること。
- 4 教育相談に関すること。
- 5 就学指導に関すること。
- 6 学校評議員に関すること。
- 7 指導室との連絡調整に関すること。
- 8 情報教育に関すること。
- 9 英語指導助手の活用に関すること。
- 10 学校、幼稚園の諸調査に関すること。
- 11 教科書の採択に関すること。
- 12 スクールサポーターに関すること。
- 13 教職員の公務災害に関すること。

○学務係

- 1 学校給食に関すること。
- 2 就学時健診に関すること。
- 3 教職員の健康管理に関すること。
- 4 就学援助に関すること。
- 5 学校再配置に関すること。
- 6 通学区域に関すること。
- 7 教育備品の管理に関すること。
- 8 幼稚園の就修学及び保育料に関すること。
- 9 教科書の無償給与及び指導書に関すること。
- 10 スクールバスの活用に関すること。
- 11 就学及び就園に関すること。
- 12 遠距離通学補助金に関すること。
- 13 へき地に関すること。
- 14 児童・生徒数の推計に関すること。
- 15 学校の情報化に関すること。
- 16 日本スポーツ振興センターに関すること。
- 17 学校・幼稚園の安全確保に関すること。
- 18 小・中学校との連絡調整に関すること。
- 19 前各号に掲げるもののほか、学事、保健及び給食に関すること。
- 20 給食調理員、事務員、作業員の派遣に関すること。

社会教育課

○社会教育係

- 1 社会教育委員会議に關すること。
- 2 社会教育計画の立案に關すること。
- 3 社会教育施設の整備に關すること。
- 4 社会教育備品の管理に關すること。
- 5 公民館に關すること。
- 6 図書館に關すること。
- 7 社会教育事業の協力・支援に關すること。
- 8 社会教育団体の育成・支援に關すること。
- 9 人権教育の推進に關すること。
- 10 家庭・地域の教育力向上に關すること。
- 11 視聴覚教育に關すること。
- 12 國際理解教育・交流事業に關すること。

○社会体育係

- 1 スポーツ振興審議会に關すること。
- 2 体育、スポーツ及びレクリエーションの振興に關すること。
- 3 市体育協会に關すること。
- 4 体育指導委員に關すること。
- 5 社会体育施設の整備に關すること。
- 6 社会体育備品の管理に關すること。

文化財保護課

○管理調査係

- 1 文化財保護審議会に關すること。
- 2 文化財保護団体に關すること。
- 3 文化財補助金に關すること。
- 4 埋蔵文化財の発掘に關すること。
- 5 発掘調査報告書に關すること。
- 6 講演会、研究会及び展示会等の開催に關すること。
- 7 文化財資料の利用者に対する情報提供及び指導助言に關すること。
- 8 前各号に掲げるもののほか、文化財の管理調査に關すること。

○市史編さん係

- 1 市史編さんに関すること。
- 2 歴史考古資料の収集、保存、調査、整理及び研究に關すること。

教育委員会の開催状況(平成22年4月～平成23年3月)

22. 4. 2	44	平成21年度京丹後市指定文化財の指定について	
	45	宇川温泉よし野の里「星空観望会」に係る後援について	
	46	平成22年度 北丹陸上競技協会主催競技会（丹後地方小学生陸上競技大会・北丹地方陸上競技選手権大会・北丹地方駅伝競走大会）に係る後援について	
	47	アンネ・フランク展に係る後援について	
	48	2010京都サンガF.C. ホームゲーム小中高生招待事業に係る後援について	
	49	「第3回小学生ウルトラクイズIN京丹後」（仮称）に係る後援について	
	50	専決処分の承認について（京丹後市社会教育委員の委嘱）	
	51	専決処分の承認について（京丹後市地域公民館長の任命）	
	報告 3	京丹後市体育指導委員の委嘱について	
	報告 4	京丹後市立学校評議員の委嘱について	
22. 4. 14	52	平成22年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について	
	53	第4回網野グリーンカップ少年サッカー大会U-10開催に係る後援について	
	54	専決処分の承認について（2010八丁浜芝生広場少年サッカー大会に係る後援）	
	52	平成22年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について	
	53	第4回網野グリーンカップ少年サッカー大会U-10開催に係る後援について	
	54	専決処分の承認について（2010八丁浜芝生広場少年サッカー大会に係る後援）	
22. 5. 11	55	第二回 市民でつくる第九コンサートに係る共催について	
	56	「キッズ（U-6/U-8）サッカーフェスティバルin八丁浜」に係る後援について	
	57	第15回京丹後市グランドシニアゲートボール大会に係る後援について	
	58	第25回京丹後市ゲートボール選手権大会に係る後援について	
	59	はだしのコンサートに係る後援について	
	60	女性講演会に係る後援について	
	報告 5	京丹後市社会教育委員会議の中間報告について	
	報告 6	京丹後市地区公民館職員の任命について	
	報告 7	京丹後市社会教育委員の委嘱について	
	報告 8	京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について	
22. 5. 19	61	京丹後市立学校施設の耐震化方針（案）の策定について	
	62	「子どもたちの育ちと指導の一貫性をめざして」、～京丹後市の学校教育改革構想～（中間案）の策定について	
22. 6. 9		委員長の選挙について（上羽敏夫氏）	22.7.8～1年間
		職務代理者の選挙について（文珠清道氏）	22.7.3～1年間

22. 6. 9	63	第65回国民体育大会近畿ブロック大会に係る共催について
	64	平成22年度「京都SKYシニア大学」に係る後援について
	65	第2回塩見杯争奪体操競技・新体操大会に係る後援について
	報告 9	学校教科用図書選定委員会委員の委嘱について
	報告 10	京丹後市就学指導委員会委員の委嘱について
22. 7. 1	66	京丹後市学校再配置基本計画（案）について
	67	学校施設耐震化スケジュール〔実施計画〕（案）について
22. 7. 8	報告11	学校再配置関連議員全員協議会報告について
22. 8. 5	68	平成23年度使用小学校教科用図書の採択について
	69	平成23年度使用中学校教科用図書の採択について
	70	京丹後市学校再配置基本計画（案）の一部修正について
	71	京丹後市マスタービレッジ条例の一部改正について
	72	京丹後市マスタービレッジ条例施行規則の一部改正について
	73	京丹後市琴引浜鳴き砂文化館条例の一部改正について
	74	教育委員会事務局職員の処分について
	75	第7回赤とんぼコンサートの後援について
	76	2010八丁浜ユースカップの後援について
	77	専決処分について《樹木落下に起因する自動車事故（6/15網野）》
	78	京丹後市学校施設耐震化計画（案）について
	報告12	財団法人京都府丹後文化事業団の経営状況について
22. 8. 16	79	京丹後市学校再配置基本計画（案）について
	報告13	議案第72号の修正について
22. 9. 8	80	平成22年度全国学力・学習状況調査の調査結果の取扱いについて
	81	京丹後市スクールバス運行管理規定の一部改正について
	82	京丹後市琴引浜鳴き砂文化館の指定管理者の指定について
	報告14	京丹後市マスタービレッジ条例施行規則の修正について
22. 10. 6	83	「Kids & Girls Cup 2010 第2回エンジョイカップU-9、第1回ガールズカップU-12」係る後援について
22. 10. 6	84	専決処分の承認について（平成22年度京都府体育指導委員協議会地区別事業（丹後ブロック））
22. 11. 11	85	「議決事項の取り消しについて（平成22年8月5日議決議案第71号）」
	86	「議決事項の取り消しについて（平成22年8月5日議決議案第72号）」
	87	京丹後市マスターズビレッジ条例施行規則の一部改正について

22. 11. 11	88	平成 21 年度教育委員会活動の点検及び評価報告書について
	89	「第 30 回京都地名フォーラム開催」に係る後援について
	90	「元気塾（一人親篇）」に係る後援について
	91	「支部選抜チャレンジカップ in AMINO 少年サッカー大会」に係る後援について
22. 12. 3	92	京丹後市教育委員会事務委任規則の一部改正について
	93	京丹後市教育長の権限に属する事務の一部を校長に委任する訓令の一部改正について
	94	公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業 3 グループの演奏者によるまごころコンサート
22. 12. 27	95	京丹後市学校再配置基本計画の修正について
23. 1. 4	1	京丹後市学校再配置基本計画実施方針（案）について
	2	平成 22 年度京都府学校文化・芸術祭－第 42 回教育美術展覧会 北部展覧会に係る後援について
23. 2. 9	3	平成 23 年度「指導の重点」について
	4	京丹後市外国語指導助手の服務等に関する規則の一部改正について
	5	専決処分の承認について（労協若者サポートステーション 1 周年社会連帯企画「月あかりの下で」～ある定時制高校の記憶～小さな上映会と若者たちの再出発に係る後援）
	6	専決処分の承認について（京丹後オープンフットサルフェスタ 2010 に係る後援）
23. 2. 25	7	平成 23 年度全国学力・学習状況調査の実施について
	8	京丹後市奨学金条例施行規則の廃止について
	9	京丹後市就学困難な幼児、児童及び生徒の援助に関する規則について
	10	京丹後市教育委員会事務局職員の管理職（課長以上）人事について
	11	平成 23 年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について
	12	平成 23 年度教育予算について
23. 3. 9	13	京丹後市教育委員会事務局職員の一般職及び課長補佐（相当職を含む）人事について
	14	平成 23 年度京丹後市立学校教職員の一般職人事異動内申について
	15	京丹後市指導主事の任命について
	16	京丹後市教育委員会公印規程の一部改正について
	報告 1 号	京丹後市体育指導委員について
	報告 2 号	平成 22 年地区公民館職員について

教育委員会制度について

教育委員会は、都道府県及び市町村等におかれる合議制の執行機関です。創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習の推進をはじめ、教育、文化、スポーツ振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進していく上で、教育委員会制度は重要な役割を担っています。

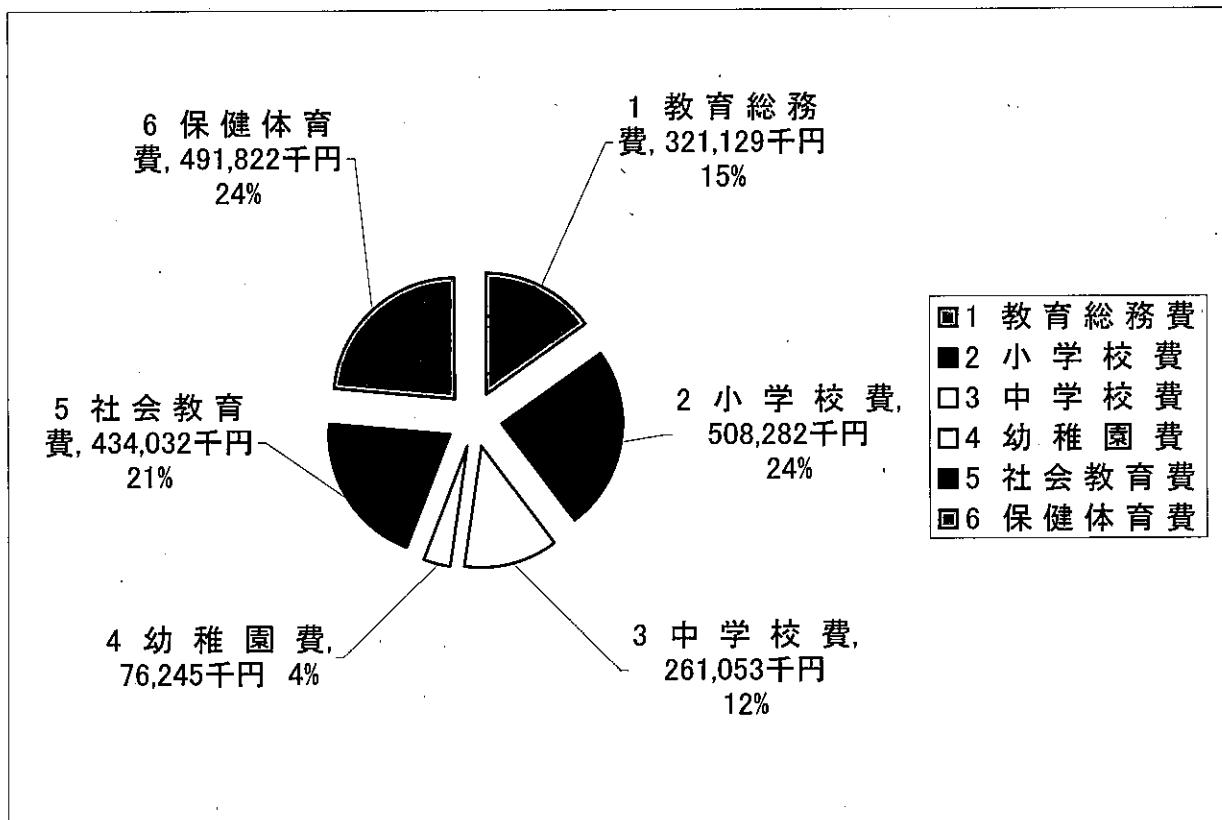
（教育委員会制度の根拠法律：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」）

教育委員会制度の意義としては、①地方自治の尊重、②教育行政の中立性と安定性の確保、③指導行政の重視、④教育行政と一般行政の調和、⑤国・都道府県・市町村の連携、⑥生涯学習など教育行政の一体的な推進、の 6 つがあります。

教育費予算の概要

(単位:千円)

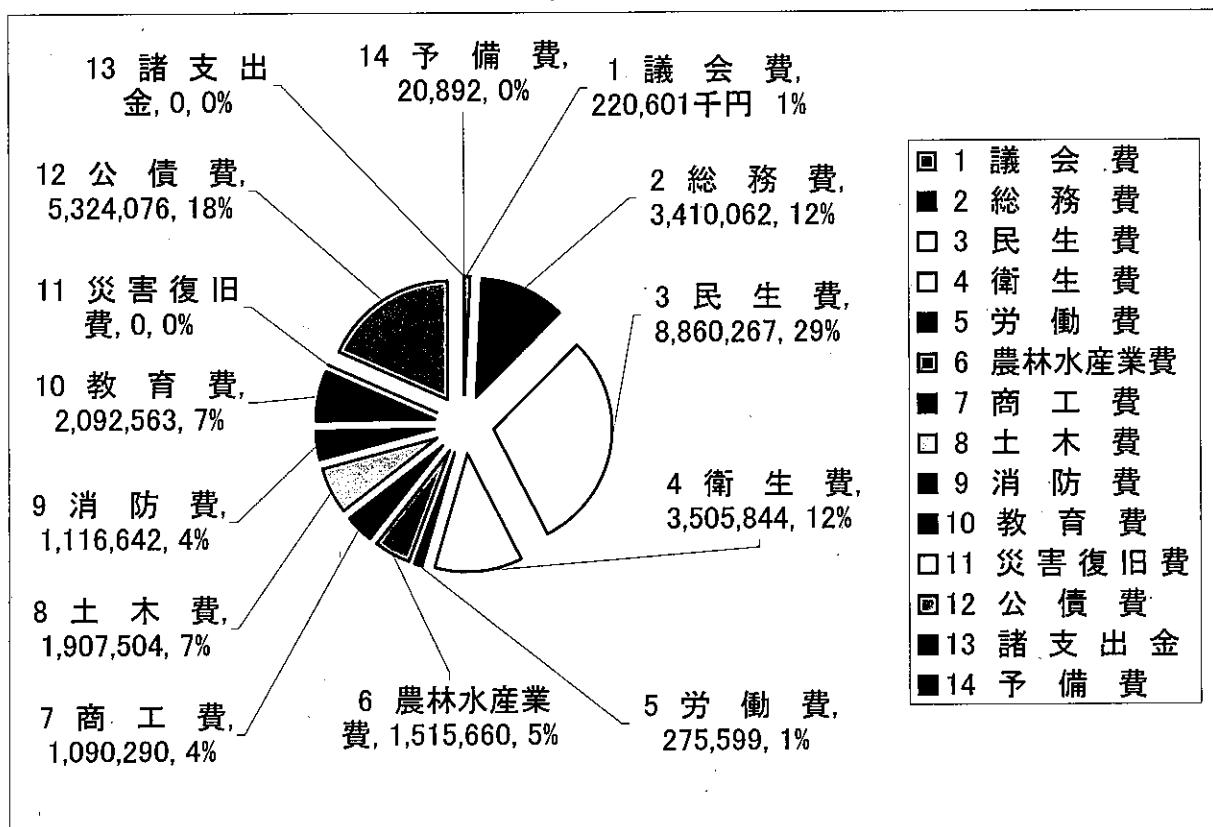
区分	平成22年度	平成21年度	比較
一般会計総額	29,340,000	29,960,000	△ 620,000
教育費	2,092,563	2,189,773	△ 97,210
(教育費の占める割合)	7.1%	7.3%	—
1 教育総務費	321,129	339,072	△ 17,943
2 小学校費	508,282	515,849	△ 7,567
3 中学校費	261,053	342,803	△ 81,750
4 幼稚園費	76,245	66,887	9,358
5 社会教育費	434,032	442,652	△ 8,620
6 保健体育費	491,822	482,520	9,302



一般会計歳出予算の目的別内訳

(単位:千円)

区分	平成22年度	平成21年度	比較
1 議会費	220,601	220,300	301
2 総務費	3,410,062	4,502,674	△ 1,092,612
3 民生費	8,860,267	7,645,578	1,214,689
4 衛生費	3,505,844	3,554,054	△ 48,210
5 労働費	275,599	151,015	124,584
6 農林水産業費	1,515,660	2,009,696	△ 494,036
7 商工費	1,090,290	941,974	148,316
8 土木費	1,907,504	1,868,992	38,512
9 消防費	1,116,642	1,150,823	△ 34,181
10 教育費	2,092,563	2,189,773	△ 97,210
11 災害復旧費	0	4,289	△ 4,289
12 公債費	5,324,076	5,708,000	△ 383,924
13 諸支出金	0	0	0
14 予備費	20,892	12,832	8,060
合計	29,340,000	29,960,000	△ 620,000



主要な予算の概要とねらい

1 学校教育の充実

教育環境の充実を図ります

○指導主事設置事業

【教育費】(拡充) 3,133万円 (教育委員会事務局 学校教育課)

学校教育の充実を図るため、従来から本庁に6人、旧町ごとの地域公民館に各1人、合計12人の指導主事を配置し、学校や教職員に対し専門的事項に関する指示や指導を行ってきました。平成22年度より学校再配置計画を一層推進するため、1人を増員し学校や保護者、地域住民のみなさんとの調整をさらに進めます。

学校と家庭教育の連携

○不登校対策支援員設置事業

【教育費】(新規) 161万円 (教育委員会事務局 学校教育課)

不登校の児童・生徒が増加する傾向にあるため、平成22年度より不登校などの児童・生徒指導の経験や専門的知識を持った支援員1人を新たに設置し、学校や保護者との連携を強めながら不登校の未然防止や問題解消に取り組みます。

登下校の安全を守ります

○スクールガード・リーダー配置事業

【教育費】(新規) 266万円 (教育委員会事務局 学校教育課)

平成21年度まで京都府が実施していた地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業が、事務事業の移管により市町村へ引き継がれたことに伴い、児童・生徒の登下校時の安全確保や犯罪などによる被害防止を図るため、スクールガード・リーダー5人を配置し、巡回指導や学校・PTAなどへの安全指導を行い、登下校時の安全強化に努めます。

○小学校施設耐震診断事業

【教育費】(継続) 1,159万円 (教育委員会事務局 教育総務課)

京丹後市には、幼稚園3園、小学校30校、中学校9校の計42校(園)があります。これらの学校施設は、地震などの災害発生時には、児童・生徒、地域のみなさんの避難場所としても重要な役割を担っていますが、昭和56年以前の旧耐震基準で設計・建築された建物が多いことから、順次耐震二次診断を実施しています。

平成22年度は大宮第三小学校および黒部小学校の耐震二次診断を実施します。今年度で、市内すべての旧耐震基準で設計・建築された学校および幼稚園施設について、耐震二次診断が完了します。

安心・安全な教育環境の確保

○小学校施設耐震化事業

【教育費】(新規) 1,786万円 (教育委員会事務局 教育総務課)

耐震二次診断の結果、大規模地震の際に倒壊する危険性が高いと判定された橋小学校体

育館について、安全な学習環境を確保するため、耐震補強工事を行います。

安校庭の芝生化に事業に着手します

○小学校屋外運動場芝生化事業

【教育費】(新規) 122万円 (教育委員会事務局 社会教育課)

学校の屋外運動場の芝生化は、教育上の利点や環境保全、地域のスポーツ活動の活発化などの面にも効果が見られることから、全国的に推進されています。本市においても芝生化による教育効果を検証し、屋外運動場の芝生化を促進することを目的に、モデル的に網野北小学校屋外運動場の芝生化を実施します。

芝生化された屋外運動場の日常的な管理は、児童、教職員、PTAなどを中心に、地域スポーツ団体や地域住民ならびに学校ボランティアなどとの協働により行い、地域の活性化も図ります。

○事業規模 10,000 m²

○実施方法 ポット苗移植方法（鳥取方式）

○学校支援地域本部事業

【教育費】(拡充) 740万円 (教育委員会事務局 社会教育課)

地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域のかたに学校支援ボランティアとして登録していただき、学校の求めに応じて、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行います。

平成20年度からモデル地域（峰山・大宮・網野中学校区）で実施してきましたが、平成22年度から市内全域すべての幼稚園、小中学校に拡大し、学校を核とした地域の教育力向上と活性化を図ります。

2 歴史文化遺産の保全と活用

京丹後市史を発刊します

○市史編さん事業

【教育費】(継続) 958万円 (教育委員会事務局 文化財保護課)

京丹後市の歴史と自然を写真や図版を用いてわかりやすく解説する本文編（全2冊）と、本市に関係する文化財などを紹介する資料編（全12冊）からなる「京丹後市史」を作成します。（編さん期間：平成17年度～平成26年度）

平成22年度は、資料編の（仮称）『丹後震災復興関係史料集』を発刊します。

遺跡の保護活用に取り組みます

○遺跡整備事業

【教育費】(継続) 356万円 (教育委員会事務局 文化財保護課)

大正11年に国史跡に指定され、教育・観光・地域づくりの資源としても活用が期待されている網野銚子山古墳について、国史跡として追加指定が必要と見込まれる周辺範囲の用地測量を行います。用地測量の範囲は平成19年度から平成21年度に市が実施した範囲確認調査の成果に基づき、古墳の保護に必要と認められる範囲です。

関係者のみなさんの承諾が得られるなどの条件が整えば、国に追加指定を申請します。